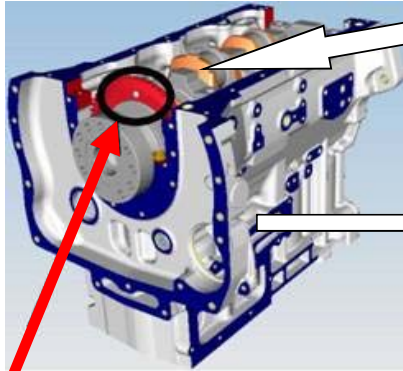


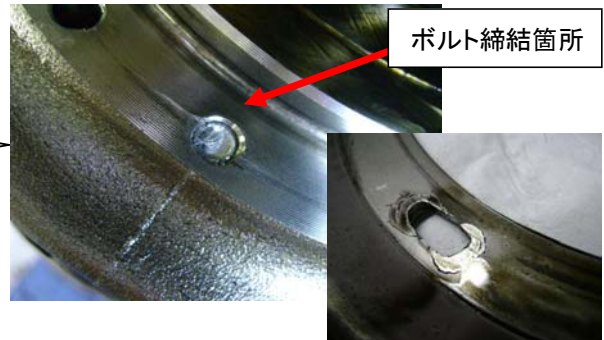
## 【改善箇所説明図】

### 不具合発生箇所：

車両最後部に搭載するエンジン内部。クランクシャフトに装着されるタイミング・ホイールの取り付けボルト。



タイミングホイールボルト  
※上下逆



タイミングホイールのボルト(3箇所)が緩むおそれがある。

### 【基準不適合箇所】

エンジンの回転数を検出するクランクシャフト・タイミングホイールにおいて、エンジン製造時にタイミングホイール取付ボルトの締め付けトルクの管理が不十分であったため、当該ボルトが緩みタイミングホイールの固定状態が不安定になり、正確なエンジン回転数を検出できなくなる。そのため、そのままの状態で使用を続けると、コンピューターの故障診断により出力制限がかかり走行性能が低下し、最悪の場合、エンジンが停止する又はエンジンの始動が困難な状態となるおそれがある。

### 【改善措置の内容】

全車両、タイミングホイール取付ボルトの締め付けトルクを点検する。  
点検した結果、ボルトに緩みが発生している車両は、タイミングホイールを交換し正規のトルクで取付ボルトを締め付ける。  
・ボルトのトルク・・・15Nm

識別：改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.3222のステッカーを貼付する。